

事業所名 ガネーシャ放課後こども教室（児童発達支援）

支援プログラム（参考様式）

作成日 2025 年 2 月 1 日

法人（事業所）理念		ガネーシャ放課後こども教室では、子どもたちの心と身体の成長を第一に考えております。ガネーシャが提供する運動プログラムの特徴は、体力づくり、ならびに集団活動を通じた社会性の育成です。お子さま方の未来をガネーシャは、チームでサポートいたします。							
支援方針		ご利用のお子さまとご家族さまの生活に基づいた支援。 就学前のお子さまに向け、日常生活における基本的動作や知識の習得、集団生活に適応しやすくなるような支援を行う。 グループ事業所の業種間の垣根を超えたチームとしての連携。							
営業時間		9 時	00 分	から	18 時	00 分	まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	基本的な生活スキルを身に付けるための支援。トイレトレーニング、お弁当練習など。 食育を意識したおやつ提供。食に対する興味関心を引き出す。 個人の発達段階に合った支援を行い、成長発達をサポートする。							
	運動・感覚	粗大運動：多様な動きを育む運動・自身の身体を守るための身体づくり・感覚を育てること等を取り入れたプログラムを実施。 微細運動：描く・作る・手先を使った遊びを通して、考えることや感じることの体験を重ねるプログラムを実施。 個人の発達段階に合った支援を行い、成長発達をサポートする。							
	認知・行動	季節の流れや時間の流れを感じる遊び、また制作や調理を通して、感覚や認知の形成を育む。 個人の発達段階に合った支援を行い、成長発達をサポートする。							
	言語 コミュニケーション	言語表出を促すような絵本の読み聞かせ、ふれあい遊びなど。 集団での運動や余暇時間にいろいろな年代のお子さまと関わるような場を提供。集団活動の醍醐味を味わう。 個人の発達段階に合った支援を行い、成長発達をサポートする。							
	人間関係 社会性	一人遊びから協同遊びへの発展など、遊びの展開やスタッフやお友だちとの触れ合いを大切にする。 スタッフと継続的に関わることにより、アタッチメントの形成と安定をはかる。 個人の発達段階に合った支援を行い、成長発達をサポートする。							
家族支援		ご家庭での困りごとを共有させて頂き、サポートする。 延長サービスを行う。				移行支援		園・関係機関との連携。	
地域支援・地域連携		他の事業所との交流と情報交換。				職員の質の向上		日々の情報共有と協議。 定期的な研修。	
主な行事等		季節の行事。避難訓練。 ガネーシャでの生活を認知して頂く機会として年に1回発表会を実施。							